



JR四国労組 検索

JR連合 青年・女性委員会

第29回定期総会開催！

心ひとつに～仲間とともに明るい未来へ～

JR連合青年・女性委員会第29回定期総会が9月12日、サードプレイス弥生をメイン会場に開催され、JR四国労組から幹事1名、総会委員4名が参加しました。全国から参加する約70名の仲間たちをリモートで繋ぎ、スローガン『心ひとつに～仲間とともに明るい未来へ～』を掲げ、向こう1年間の活動方針を決定しました。

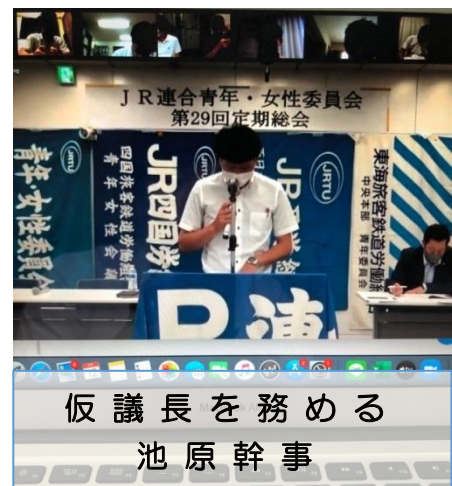
定期総会では、鶴石議長（JR西労組）から、新型コロナウイルス感染症への対応、安全確立への取り組み、青年・女性委員会活動への取り組みについて挨拶を受けました。また、来賓としてJR連合・萩山会長、中村交通政策部長が出席されました。



質疑では、JR四国労組より前橋総会委員が「安全について」「新たな支援策と四国新幹線について」「2021春闘について」など諸課題について発言しました。



前橋委員より発言



仮議長を務める
池原幹事

JR四国労組総会委員の発言要旨

① 安全について

JR四国労組は、「安全・安定・安心輸送の確保」が全てに優先する最重要課題との認識のもと、日々安全を第一義に取り組んでいる。新型コロナウイルス感染症の影響で収入に大きな打撃を受けている今こそ、グループ体となって安全衛生管理体制を強化し、安全最優先の職場風土の構築に取り組んでいく。

② 新たな支援策と四国新幹線について

JR四国は2020年度末の経営自立計画が未達になることが明らかになるなど自立経営の見通しが立たない状況である。加えて若年層を中心とした離職が増加しており、働き続けられる環境の構築が急務となっている。そこで、「JR2島貨物経営自立実現PT」が提言する①JR2島貨物会社の経営自立の達成と②持続可能な交通体系を構築するために、2021年度以降の支援策の実現及び、四国地域が目指す「新幹線を骨格とした公共交通ネットワークの構築」に向け、JR連合と連携し要請行動を行っていく。

③ 2021春闘について

2020春闘では新型コロナウイルス感染症拡大により非常に厳しい環境の中、19年ぶりの賃金改善と若年層への手当の大幅な改善などを獲得することができた。2021春闘では雇用の確保を第一に組合員の処遇改善に向けて取り組んでいく。

また、他単組では新規加入組合員の挨拶や、子供を抱いての発言が行われるなどリモートならではの青女らしい明るく楽しい一場面も飛び出しながらも活発な議論が交わされました。

役員の選出では、JR四国労組から引き続き本部青年女性会議の池原議長が幹事に選出されました。

最後に総会アピールを採択し、鶴石議長の発声のもと団結ガンバローで総会を締めくくりました。

役員選出

役職名	氏名	単組	備考
議長	鶴石 貢	JR西労組	再任
事務長	島口 明典	JR東海ユニオン	再任
幹事	松田 俊也	JR北労組	再任
	菊池 春香	JR東海ユニオン	再任
	大路 弘美	JR西労組	再任
	池原 匡哉	JR四国労組	再任
	杉本 涼	JR九州労組	再任
	鈴木 教仁	貨物鉄産労	再任



リモートでも
仲間との繋がりを確認！